

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：石垣 善康 副会長：青島 彰 幹事：酒向 謙次 副幹事：大塚 博巳

第1863回

<ソング> 我等の生業
<ソングリーダー> 櫻井 龍太君



【2010-2011年度 RIテーマ】
**地域を育み
大陸をつなぐ**
BUILDING COMMUNITIES レイ・クリンギンスミス
BRIDGING CONTINENTS



【蓮の花】

写真提供：櫻井 龍太君

■ 会長報告

石垣 善康君

昨日は、静岡産業大学冠講座の今年度最終講義でした。講師は、焼津信用金庫の池谷君。金融の基礎を話され、特に多重債務問題、サラキン問題は、学生にとっても役に立つ内容で熱心に聴講していました。また、今年度、冠講座を担当された大塚君有り難うございました。

さて、今年度RI会長レイクリンギンスミス氏の会長強調事項の一つが、この地球上からポリオの絶滅です。又、今年度会員の皆様に2,500円のご寄付をおねがいしてもあります。ポリオについて話させていただきます。

急性灰白髄炎 = 小児マヒともいわれていますが、子供だけの病気ではありません。

第32代米国大統領フランクリンルーズベルトが、39歳のとき罹たのが良く知られているところです。そのほか皆様の知っている人では、ノーベル賞に輝いた小柴昌俊様、歌手の泉谷しげるさん、映画監督のフランシスコッポラ氏など多くの方が罹っています。

幸い、日本ではポリオの患者の発生が1981年以降見られず2000年、WHOが日本におけるポリオ根絶を発表いたしました。

この要因は、ポリオワクチンの投与が1961年から始まり患者数が6500人程度年間発生していたのが、1963年には100人以下に激減したのです。このようにワクチン接種は劇的に効果があり、ロータリークラブもこのワクチン投与のために寄付を募集しているのです。

現在地球上でポリオが発生している地域は、ナイジェリアーインドーパキスタンーアフガニスタンとなっており、1651名の感染者がおります。そして注意しなくてはいけない事はその国への旅行者による感染で周辺の国でもポリオ発生報告が相次いでいます。

従いまして日本人でも感染に危険は充分にあり、厚生労働省では、南アジア、中近東、アフリカへの長期にわたる旅行等では、ポリオのワクチン接種を勧めています。

罹った時の症状は、発熱、下痢、倦怠感など夏かぜの症状ですが、ほとんどの方が、この程度の症状でなおってしまいます。

しかし稀に、病名のとおりからだ麻痺してしまう。胸の筋肉や横隔膜が麻痺し呼吸困難で死亡する例もあります。

又、やっかいなのは、病原ウイルスに効く薬が無く、後遺症的に麻痺が残ってしまう事もあります。現在、ビルゲイツ財団が合計で3億5500万ドル(320億円)をロータリーへ寄付、国際ロータリーも2億ドルキャンペーンを実施しています。又、ロータリアンはお金だけ提供しているわけでもありません。世界の紛争地域に、発展途上国に自ら、ワクチンを届けているロータリークラブもあります。

そしてポリオを根絶しないかぎり、私たちにも感染の危険性は残ります。

今年度、RI会長の重要事項採択されとことを機会にし、しばらく死語となりつつあったポリオの

事を考え、根絶に協力をしていきたいと思ひます。

先日、新聞に仲田君の娘さんの記事が載っていました。もし、藤枝で上映される機会があればぜひ見たいものです。そのときには、ぜひ応援させて頂きたいと思ひます。

本日はクラブ協議会 年初のクラブ協議会は、新年度の委員会別計画の発表となっております。各委員長、宜しくお願ひし会長報告といたします。

幹事報告 酒向 謙次君

- (財)ロータリー米山記念奨学会ニュースが届いております。
- ガバナー事務所よりロータリーカードの案内がきております。
- ロータリー財団委員 委員長より
ロータリー財団セミナーの駐車場の案内がきております。
(7/25 地区セミナーに車でこられる方)
- RI 第 2620 地区ガバナーより
8 月 8 日「富士山つながりの日」奉仕登山隊員の再度募集がきております。
- 藤枝明誠より賛助金の依頼がきております。
- 富士学苑高等学校インターアクトクラブより、第 37 回年次大会に関する連絡がはいております。
- 榛南ロータリークラブより週報が届いております。

出席報告 竹田 勲君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
29 / 42 69.05%	36 / 42 85.71%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

鈴木寿君 玉木君 松葉隆君 松葉義君
青島克君 後藤君 板倉君 落合君 酒井君
島村君 鈴木舜君 仲田晃君 水野君

(2)メイクアップ者

青島 克郎君(焼津・藤枝南・焼津南)
後藤 功君(焼津・藤枝南・焼津南)
石垣 善康君(藤枝南) 酒向 謙次君(藤枝南)

スマイルBOX 櫻井 龍太君

- 早いもので1年たちました。又充実した1年に

したいと思ひます。 大長 昭子君

- 7月7日の歓送迎会には、多数ご出席頂き有り難うございました。盛会裏に終了する事ができました。尚、欠席された望月晃さんには後日<喜久酔>を届けさせて頂きました。石垣 善康君

スマイル累計額 39,000円

クラブ協議会

会員増強委員会
森下 敏顯君



2010年7月新年度は鈴木邦昭君入会1名、望月志郎君退会1名の42名でのスタートとなりました。石垣新会長の3ヵ年会員増強の目標は各年次、純増1名であり、3年後の会員数45名が掲げられました。

先月、静岡「あざわね」でおこなわれた2620地区の会員増強委員会には青島新ガバナー補佐、石垣新会長も今期の増強委員長である私と共に出席していただきました。その中で、新ガバナー、又、他県のパストガバナーのお話の中で「皆さん、増強の文字をよく理解して下さい。ただ、増やすだけではいけません。増やして強くする、すなわち退会者を出さない。それには会員にとって楽しい、有意義なクラブ運営を心掛けなければなりません。そして、退会者の減少は新会員の選別にも良い結果をもたらす事は必然です」という話に結びついていきました。

幸いな事に当藤枝クラブは年齢がかなりある中で、皆さん良い距離感の中で楽しくやっていたに御見受けします。会員増強はクラブ運営、親睦とまさに一体の活動であります。前期は若い新しい皆さんのおかげで楽しい催しを経験させていただきました。今期もクラブ運営、親睦と協力しあって外から見て入りたくなるようなロータリークラブをメンバー全員で創っていき、純増1名のすばらしい新会員の入会に結び付けていきたいと思ひます。

クラブ管理運営
委員会

大塚 博巳君



「明るく・楽しく・元気よく」をコンセプトに、委員全員で取り組む。

委員会の担当は、会場監督・クラブ奉仕・プログラム・親睦・出席となっていますが、担当リーダーを中心に全委員が分担的活動は避け、協力し合い設営・運営に努める。

クラブメンバーが積極的に参加できる雰囲気作り、特に親睦はご家族のご参加も頂ける事業を企画し、各事業を進める。

奉仕プロジェクト
委員会

平 和則君



地域社会のニーズを把握し、地域社会の活性化に向けた奉仕プロジェクト

活動を基本方針とし、併せて国際交流、環境保全への取り組みを企画・立案し活動する。

具体的な事業として、昨年度、第一クールが終了した静岡産業大学冠講座の第二クール(2011～2013年度)開設による社会奉仕、会員の職場訪問、会員及び他クラブ会員による卓話の実施による職業奉仕、更には、藤枝市少年サッカーリーグ戦を始めとする各種スポーツ大会への協賛による新世代育成の事業、IA活動として藤枝順心高等学校インターアクトクラブ活動の助成などを行う。

新規事業としては、藤枝市が友好都市提携を結んでいる楊州(ヤンジュ)市ロータリークラブとの親睦を目的とした会員交流(来年5月か6月実施)を今年度の単発事業として企画・立案する。

また、環境保全への新しい取り組みとして、地区補助金を活用したロータリアン自らが植樹を行

う「プロジェクト千本桜」への参画、来年10月に開通する第二東名高速道路パーキングエリアの植樹(桜、藤)などの実施について検討する。

ロータリー財団
柳原 寿男君



財団委員会の役割は、財団への寄付のお願いと財団プログラムの理解を深めることと思われる。

財団プログラムの一つに、国際親善奨学金があります。世界で毎年1,000人、日本で約240人に、1年\$26,000支給される制度です。当2620地区で昨年6名が決定され、2011～2012年募集はすでに5月に選考試験が施行されている。次の2012～2013年派遣募集は本年12月から来年3月15日までとなっており、お心当たりの方は此の点に留意して下さい。

冠講座

池谷 範男君

『社会生活におけるお金の役割と価値』

焼津信用金庫の紹介

「まるせい」のいわれ・・・焼津生産組合(明治41年6月設立)の屋号

経済とは

金利が上昇すると、円高とは、物価が下落すると、インフレ・デフレについて

経済指標

株式関連、金利、為替相場、について

金融とは

直接金融・間接金融、金融商品(お金の活用方法)金利、について

投資

日常生活・経済学上の投資とは、投資のリスク・重要性、について

多重債務に陥らないために

本当に必要なお金(もの)か?

今すぐ必要なお金(もの)か?

金利は?

自分の収入で返済できるか？
もし多重債務に陥った時の対策について



『冠講座終了会長挨拶』

石垣 善康君

本日を持ちまして、藤枝ロータリークラブ冠講座を終了させていただきます。担当の小谷内教授、アシスタントの山中様には大変お世話になりました。有り難うございます。

私たち藤枝ロータリークラブは世界的な奉仕団体です。ほとんどの国にロータリークラブは存在しています。そして、藤枝ロータリークラブのメンバーは、会社経営者、大企業の出先機関、工場などの責任者、そして医者、弁護士などです。ロータリークラブの活動の大きな柱の一つが、皆様のような青少年の人たちへの応援、協力です。世界的には、交換留学生制度、海外への派遣、海外からの留学生への援助など、身近では、スポーツ事業への協賛などがあります。

その理由は、皆様のような若い人たちを応援する。そして将来日本を代表するリーダーに育て

欲しい、この地域社会に貢献して欲しいといった意味合いで、ロータリー活動を行っています。

近い将来、皆様は社会人になるわけですが、何かの時、この講座を思い出し、すこしでも役立てて頂く事を、願い挨拶いたします。

(担当 / 櫻井君)